

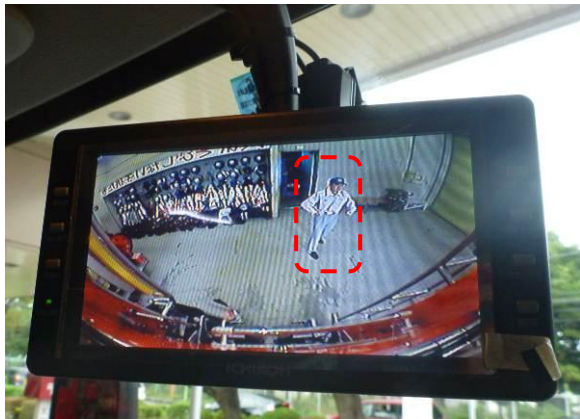
座間市消防署東分署小型水槽付ポンプ自動車



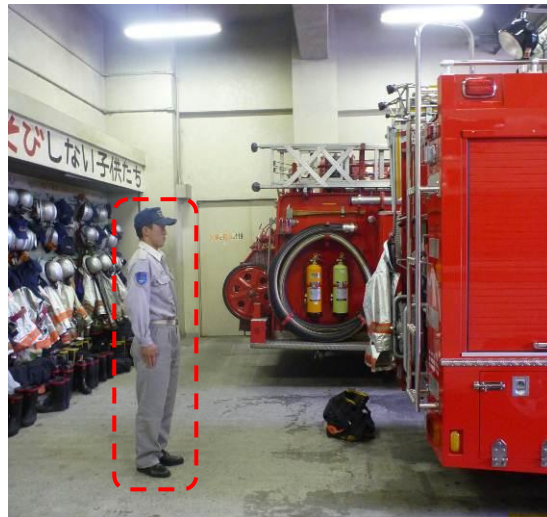
車名	日野自動車				
登録年月日	平成24年1月				
車両重量	5570kg	車両総重量	6545kg	水槽容量	7000
車長	574cm	車幅	193cm	車高	273cm
総排気量	4000cc	乗車定員	5名	燃料	軽油
ポンプ	国家検定A-2				

<車載用後方確認システム>

消防車両はトラック型であり水槽・資機材などを積載しているため、車両後方の確認ができません。そこで、車載用後方確認システムでドライバーがルームミラー型モニター画面を通して車両後方の状況を確認ができます。また、昼間・夜間走行モードと、暗い場所でも映像が鮮明に映る白黒モードがあります。



ルームミラー型モニター
画像



車両後方写真

<10連スイッチ・電子サイレン装置>

※ 10連スイッチ

緊急車両に必要な各操作スイッチを一か所に配備、LED透過照明付なのでスイッチを明確に確認しやすく正確かつ迅速な操作で緊急時に即対応できます。

※ 電子サイレン装置

緊急出動時に必要な機能が多く搭載されており、大音量での警告効果と周囲環境への配慮を両立し、騒音による心理的負担の軽減ができます。

10連スイッチ



電子サイレン装置

<電動アシスト付消防用ホースカー>

電動アシスト付消防用ホースカーは小型モーター内蔵の車輪を装備し、引手ハンドル部に取り付けたアクセルを操作することにより、モーターによる強力なアシストが得られ、火災現場で長距離や坂道でのホース延長が容易に行うことができ、隊員の労力の軽減を図ることができます。



<少量混合用プロポーションナー>

A火災用消火剤（木造火災用）及びB火災用消火剤（油火災用）に対応して開発された新しい混合器で、ポンプ室内に積載しています。

車両左側に少量混合用プロポーションナーを接続する吸入口があり、薬液はポリタンクから薬液吸入ホースで吸引し、ポンプ内で水と混ぜ合わせます。吸入率は混合比設定ダイヤルにより、A火災用は約0.1%～0.3%、B火災用は約3%に設定し泡放水をします。



混合比設定ダイヤル



<ミラクルフォームα> 合成界面活性剤

天然成分由来の原料である界面活性剤を使用しているため、環境にやさしく、少ない水量で従来の「約 17 分の 1」の放水量で済みます。また、吐水ホース中を流れる泡は比重が小さいためホースが非常に軽く消防隊員の負担やリスクを軽減、作業の機動性も高まるうえ、水と変わらない飛距離を持ち、燃焼物への浸透がよく冷却作用によって再燃を防止する効果が高いです。



<強力LEDライト>

車両両側面及び後部には薄型高性能の強力LEDライト（作業灯）を設置しており、車両周辺をムラなく広範囲に照射でき、夜間でも安全に活動ができます。また、消費電流を大幅に抑えてバッテリーの負担を軽減しています。



<救急バック・AED>

救急現場へ消防隊が先着した際などに簡単な処置やバイタル測定と心肺停止の傷病者に対して電気ショックを与えるAED・救急バックを積載しています。



<吸引式ポータブルマルチガスモニター>

目に見えない大気中の酸素、可燃性ガス、毒性ガス（硫化水素・一酸化炭素）を同時に測定できる複合型のガス検知器です。

